

2026 年度湘南医療大学大学院保健医療学研究科保健医療学専攻(修士課程)

入学者選抜Ⅱ期

英語 出題の意図

総合的意図

本問題全体としては、医療系英語の読解力、数値・情報の処理能力、医療制度に対する理解、批判的思考と表現力を統合的に測定することを目的とした。特に、超高齢社会における医療資源配分という現実的課題を題材に、専門職としての素養を評価する。

問 1

比較的簡潔な英文を正確に和訳させることで、医療分野の基本語彙の理解や受動態・未来予測表現の把握、文構造を正確に捉える読解力を評価することが目的である。基礎的ながらも、専門文脈での英語運用能力を確認する。

問 2

具体的な医療費といった数値情報を読み取り、簡潔に日本語で説明させることで、英文中の数量・比較表現の正確な理解、必要な情報を抽出して要約する能力、医療経済に関する基本的リテラシーを評価する。単なる翻訳ではなく、情報処理能力を問う。

問 3

大学病院の人材不足が研究時間の減少そして研究力低下につながるという記述から、因果関係の把握、論理的に簡潔に説明する力、医療提供体制と研究機能の関連理解を評価することが目的である。医療制度の構造的課題を読み取る力を確認する。

問 4

本文の内容を踏まえ、保健医療学の観点から自分の意見を述べさせることで、医療政策・制度に対する理解、課題に対する批判的思考力、自身の専門との関連づけ、論理的かつ簡潔に表現する能力を総合的に評価している。ここでは知識の再現ではなく、応用力・思考力を確認する。